



市電のレールに聖火ランナーが（丸太町通） 昭和 39 年 井川 勝さん

コロナ禍で1年延期になった 2020 東京オリンピックパラリンピックでしたが、前回の東京五輪は昭和 39 年でした。当時の聖火リレーの資料によると、京都を通るコースは、九州、四国、近畿、東海地方から東京へ向かう第 2 コースのようです。

写真は、自宅（丸太町通釜座東）の二階の窓から撮影したもの。市電丸太町線の軌道敷内を東から西方向へ聖火ランナーがさっそうと駆けています。その見物に集まった観衆の様子が圧巻です。最前列から声援を送る子ども達。ひしめくように肩をぶつけ合い、前の人の頭の間から熱い視線を送る人。幼な子を肩車してみるお父さん。そして北側の梅屋小学校講堂の窓枠に上ってみる人など。

聖火ランナーを一目見ようという強い関心と、初めて日本で開催されるオリンピックパラリンピックに寄せる期待の大きさがうかがえる懐かしい一枚です。